

柴川 敏之 展 SHIBAKAWA Toshiyuki

41世紀の 山蒜 博物館

PLANET HIRUZEN MUSEUM

高原のミュージアムを後にすると、そこは21世紀だった。



〔2000年後に発掘されたゾウノトリの化石〕 2022年

2022 | 令和4年

3.19 SAT - 7.3 SUN

まにわしひるぜん
真庭市山蒜ミュージアム

〒717-0602 岡山県真庭市山蒜上福田1205-220 GREENable HIRUZEN内
開館時間/9:00~17:00(入館は16:45まで) 休館日/毎週水曜日 ※ただし5月4日(祝)は開館

入館料

一般(高校生以上)・・・300円 中学生以下・・・無料
20人以上の団体・・・1人240円

真庭市山蒜郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方など・・・は150円(介助者1人は無料)
※詳細はホームページ(<https://greenable-hiruzen.co.jp>)をご確認ください。

主催

真庭市

後援

真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山、エフエムつやま

同時開催

隈研吾建築資料展示(ギャラリーCのみでの展示となります)

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館時の手指消毒、検温、観覧中のマスクの着用にご協力ください。
37.5℃以上の発熱のある方、体調不良の方の入館はご遠慮ください。

41世紀の蒜山博物館

PLANET HIRUZEN MUSEUM

みなさんは博物館の化石や出土品をみて、自分自身や身の回りのモノも、はるか未来には発掘され博物館に展示されるのではないかと、思ったことはありませんか。柴川敏之さんは、そんな大昔になった「今」をテーマに活動するアーティストです。柴川さんの手により、真庭市蒜山ミュージアムは2000年後にタイムスリップします。そこでは現代の暮らしもIT機器も、さらには博物館の展示品まで、同じく出土品として展示され、時にはみなさん自身が「現代」を発掘することになるかもしれません。その体験は、現在の世界を大きな視点から捉えなおす新たな機会となるでしょう。



【会期中のイベント】

アーティストトーク 柴川敏之

3.21 MON・祝 14:00～(40分程度)
※予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

ワークショップ

「2000年後のまにわを発掘しよう！」

5.22 SUN 13:30～16:00 定員 15名

講師 | 柴川敏之
対象 | 満5歳(年長)～おとな
※小学校2年生以下は保護者同伴
参加費 | 無料(入館料は必要となります)



ワークショップの様子

学芸員によるギャラリートーク(説明会)

4月16日(土) 14:00～ / 6月5日(日) 11:00～
(各回30分程度) ※予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

【関連展示】

アート&考古のコラボ企画

『41世紀の古墳ミュージアム』

蒜山郷土博物館でも、柴川敏之さんの作品が発掘資料と一緒に展示されます。超未来と大昔が、現代の博物館で繰り広げる夢の競演をお楽しみください。

開催日時 | 2022(令和4)年3月19日(土)～8月28日(日) (2000年後に発掘されたキュービー人形の化石) 2021年
9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 | 毎週水曜日 ※5月4日(祝)は開館、5月6日(金)は休館
会場 | 真庭市蒜山郷土博物館(岡山県真庭市蒜山上長田1694)

Tel&Fax | 0867-66-4667

URL | <https://www.city.maniwa.lg.jp/site/hiruhaku>



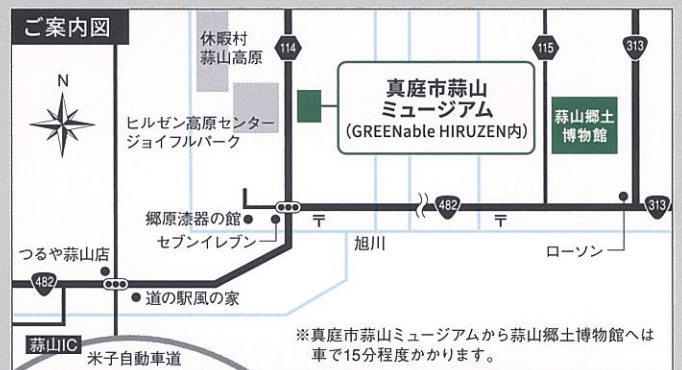
(2000年後に発掘されたキュービー人形の化石) 2021年

高原のミュージアムを後にすると、そこは21世紀だった。

現代美術家。1966年大阪市生まれ。広島大学大学院修了。イタリアのポンペイ遺跡など、突如消失した文化の痕跡に触発され、「2000年後から見た現代社会」をテーマに制作を続ける。国内外の美術館・博物館をはじめ、歴史的建造物や商店街など、地域や場所にこだわった展覧会やプロジェクトを展開。同時に多様な人々を対象にしたワークショップを行い、物の存在や現代の諸問題を見つめ直す活動を続けている。現在、岡山市在住、就実短期大学教授、広島大学客員教授。
<https://www.toshiyuki-shibakawa.com>



①(2000年後に発掘されたキュービー人形の化石(部分)) 2019年
②(2000年後に発掘されたランドセルの化石) 2013年
③(2000年後に発掘された考古学者の机(部分)) 2022年 | 制作途中
④(2000年後に発掘されたハイヒールの化石) 2018年 | つなぎ美術館蔵(参考作品) | photo:SUEMASA Mareo
⑤(2000年後に発掘された猫の化石) 2021年
⑥(2000年後に発掘された車椅子の化石) 2018年 | photo:SUEMASA Mareo



※真庭市蒜山ミュージアムから蒜山郷土博物館へは車で15分程度かかります。



©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office

真庭市蒜山ミュージアム

住所 | 〒717-0602 岡山県真庭市蒜山上福田1205-220
GREENable HIRUZEN内

休館日 | 毎週水曜日 ※ただし5月4日は開館

開館時間 | 9:00～17:00(入館は16:45まで)

一般(高校生以上)・・・300円/中学生以下・・・無料
20人以上の団体・・・1人240円

入館料 | 真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方などは150円(介助者1人は無料)
※詳細はホームページ(<https://greenable-hiruzen.co.jp>)をご確認ください。

アクセス | 米子自動車道 蒜山インターチェンジから約3分
岡山駅から中鉄北部バス 勝山～岡山線(勝山) JR中国勝山駅前)で真庭市コミュニティバス乗換え「蒜山高原センター前」下車すぐ